

千葉大学附属図書館における CHORUS Dashboardの活用

2024.5.29 CHORUSオンラインセミナー：
CHORUS Dashboardユースケースワークショップ

千葉大学附属図書館 小林 裕太



CHIBA UNIVERSITY

目次

1. 千葉大学の機関リポジトリ「CURATOR」
2. 機関リポジトリでのCHORUS Dashboardの活用
3. 今後の展望

千葉大学の機関リポジトリ 「CURATOR」

機関リポジトリ「CURATOR」

千葉大学学術成果リポジトリ(CURATOR)

Chiba University's Repository for Access To Outcome from Research

<https://opac.ll.chiba-u.jp/da/curator/>

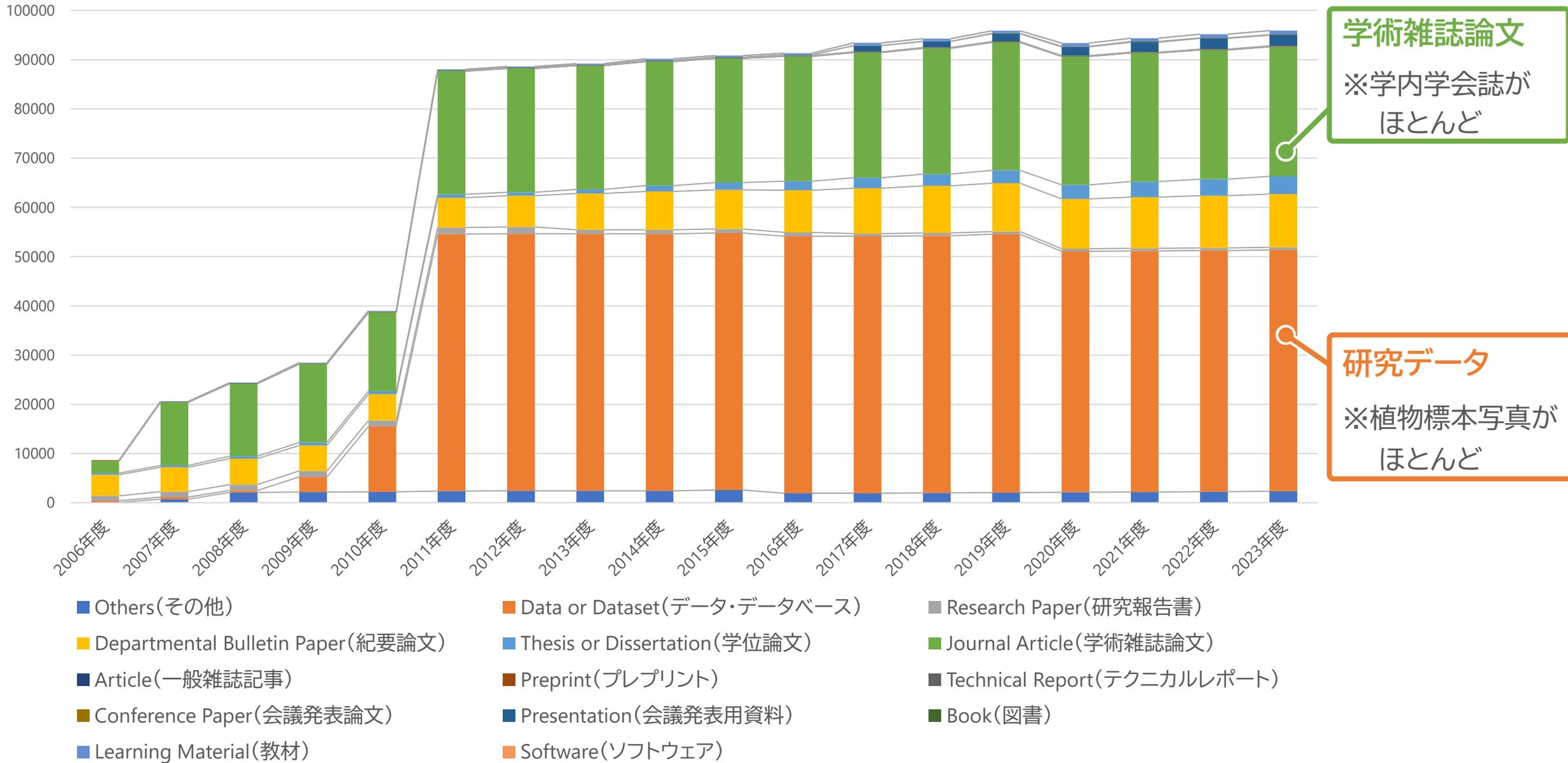
2005年7月 正式公開

2016年6月 システム移行(図書館システム・E-Cats Libraryへ)

2016年8月 「CHOR-JST試行プロジェクト」参加

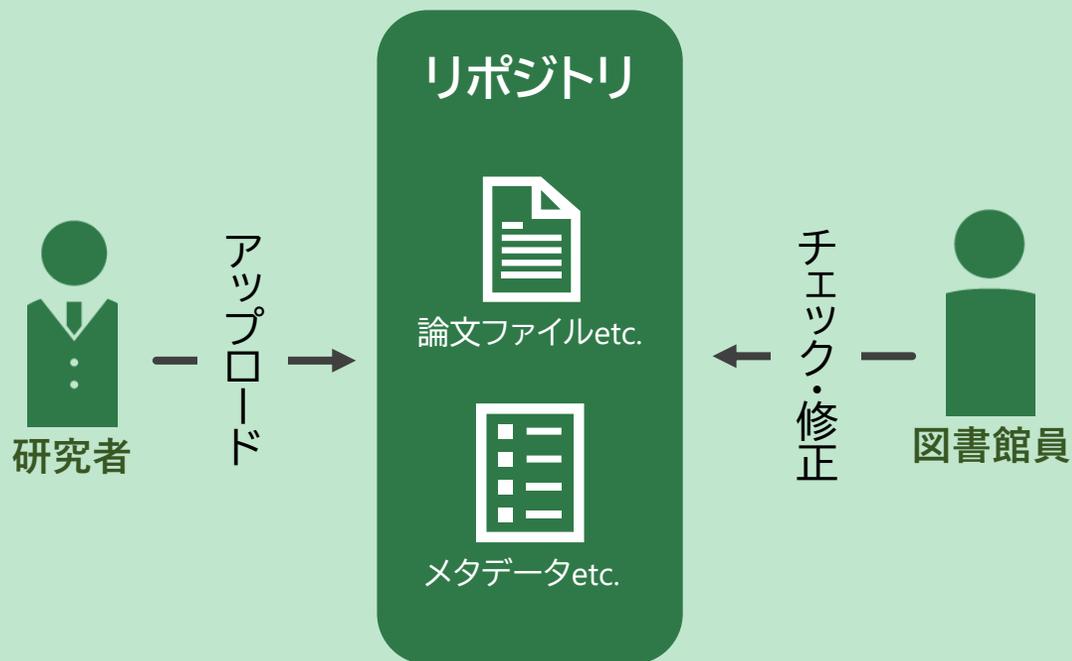
2017年12月 「CHORUS Dashboard」契約

千葉大学機関リポジトリ資源タイプ別統計(2023年度)



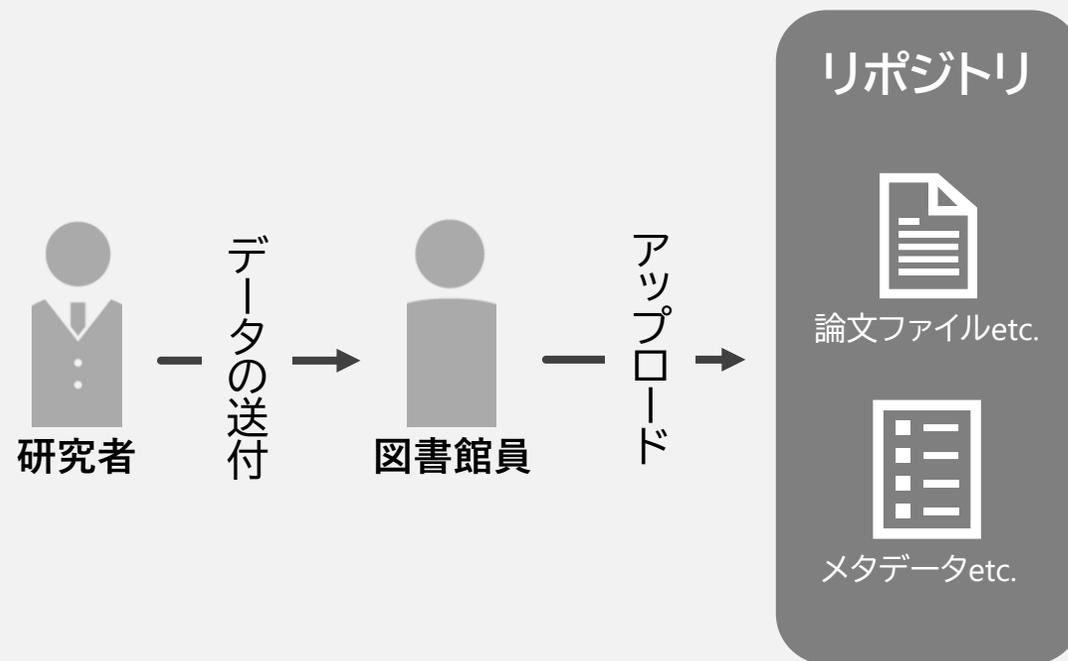
登録方法

A. セルフアーカイブ



年間数十件程度 特定の教員による登録が多い

B. 図書館員による登録



紀要論文の登録例が多い

機関リポジトリでの CHORUS Dashboardの活用

千葉大でのCHORUS Dashboard の活用

- CHORUS Dashboardで捕捉された論文のメタデータを図書館が機関リポジトリに登録

CHIBA UNIVERSITY REPOSITORY
CURATOR for Access to Outcomes from Research

簡単検索 詳細検索

CHORUS オープンアクセス論文 (試行) [1178]

ファイル	フォーマット	サイズ	ダウンロード回数	説明
https://doi.org/10.1093/evolut/qp4d028				

基本情報

データ種別 : 学術成果リポジトリ

タイトル	Detecting frequency-dependent selection through the effects of genotype similarity on fitness components
作成者	Sato, Yasuhiro Takahashi, Yuma Xu, Chongmeng Shimizu, Kentaro K.

DCMI資源タイプ: text

ファイル形式 [IMT]: application/pdf

言語 [ISO639-2]: eng

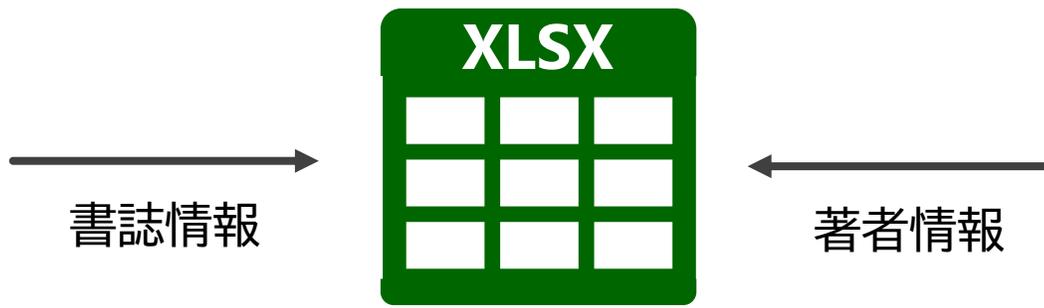
関連情報 (URL): <https://dx.doi.org/10.5061/dryad.zs7h44jdv>

機関リポジトリへの登録方法 | ~2023年度

CHORUS Dashboard
Chiba University
Data represents number of articles that meet specific criteria audited on the specified date.
Indicator History

Date	#	Verified Open Access on Publishers Site		Reuse Terms Available		Archived	
		Yes	Unknown	Yes	Unknown	Yes	Unknown
4/1/2023	6715	1152	5563	2314	4401	3649	3066
4/16/2023	6715	1152	5563	2314	4401	3649	3066
4/15/2023	6715	1152	5563	2314	4401	3649	3066
4/14/2023	6715	1152	5563	2314	4401	3649	3066

CHORUS Dashboardで
OA論文の一覧を表示



関数で変換・成型・結合

WoSの検索結果を出力

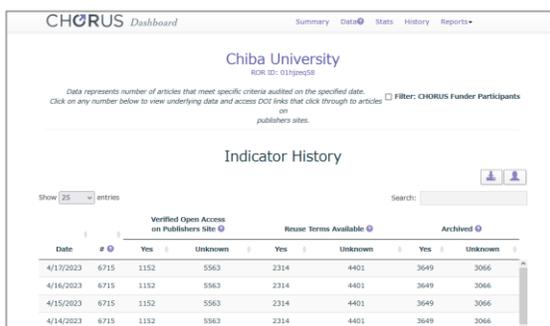
重複チェック用に
メタデータ出力

一括登録



機関リポジトリへの登録方法 | 現在(2024年度)

調査も兼ねて、APIを使用してメタデータの成型を実施中



CHORUS Dashboard

Chiba University
DOI ID: 013gpc58

Indicator History

Date	#	Verified Open Access on Publishers Site	Reuse Terms Available	Archived
4/17/2023	6715	1152	5563	2314
4/16/2023	6715	1152	5563	2314
4/15/2023	6715	1152	5563	2314
4/14/2023	6715	1152	5563	2314

APIでデータを取得

データを変換しつつ
スプレッドシートに出力



データを変換しつつ
スプレッドシートに出力

Crossref
API

重複チェック用に
メタデータ出力

一括登録



今後の展望

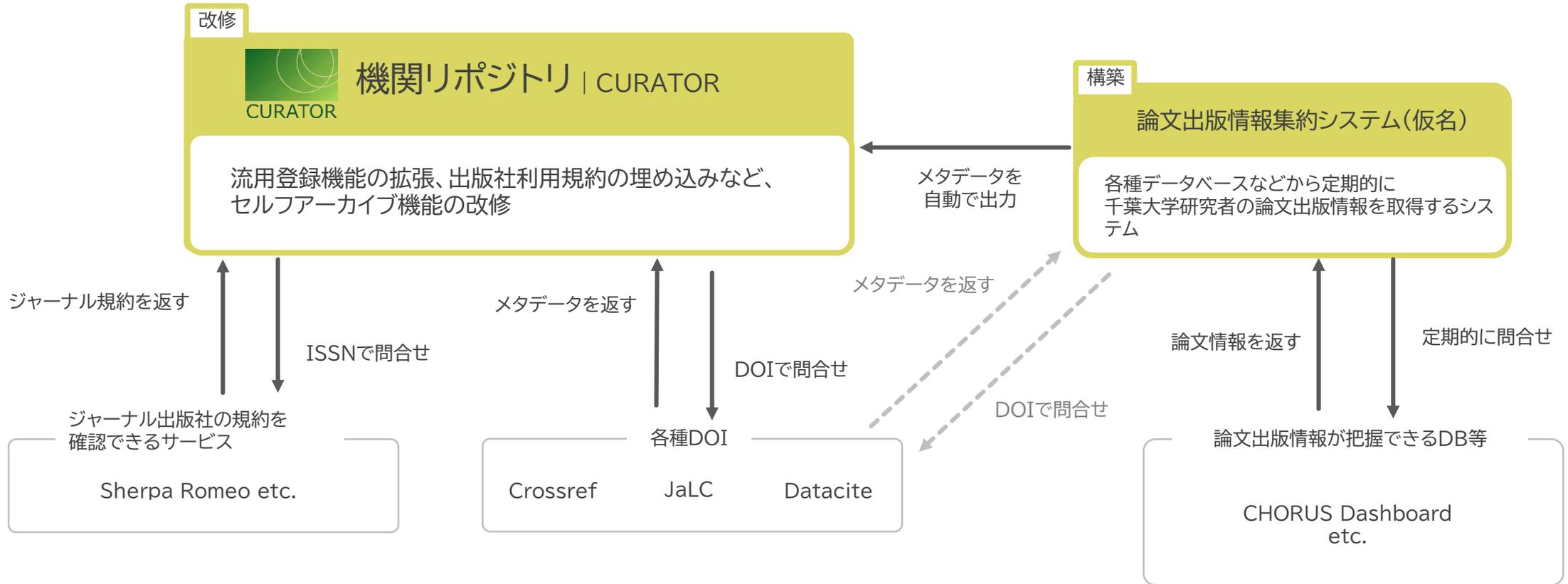
学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針

- 2025年度から新たに公募を行う公的資金による研究成果が対象
- 機関リポジトリ等の情報基盤への掲載
 - = CiNii Researchで検索できるようにすること
 - ⇒ 機関リポジトリ経由でIRDBにハーベスト
- 学術論文及び根拠データの識別子も可
 - GoldOA等ですでにOAになっている場合はDOIを登録

即時OAに向けた環境整備

- 論文出版情報集約システム(仮名)
 - 千葉大学研究者の論文出版情報を自動で取得し、機関リポジトリにメタデータをエクスポートするシステム
 - データソースの一つとして、CHORUS Dashboardを利用予定
- セルフアーカイブ機能の改修
 - 主にメタデータの流用登録機能を拡張

システム連携イメージ



CHORUS Dashboardのメリット

- 助成情報が入っているので、具体的方策*の研究費で実施された論文を把握しやすい
- 千葉大学の研究者のデータしか出てこない
- OAか否か把握しやすい
 - OAの場合： DOIを登録
 - Unknownの場合： 調査して、研究者にアプローチ

* 「『学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針』(統合イノベーション戦略推進会議令和6年2月16日決定)の実施にあたっての具体的方策」 https://www8.cao.go.jp/cstp/openscience/r6_0221/hosaku.pdf (2024-5-17参照)

今後の課題

- 日本語論文の情報をどう取得していくか
 - 現状のシステムでは、日本語論文が漏れやすい
 - JaLCがデータソースとして追加されたので、今後捕捉されることを期待
- CHORUS Dashboardでの捕捉率の向上
 - 論文投稿時に助成情報を入れていただくよう研究者に広報